

介護過程Ⅱ 授業評価 ルーブリック

	大変よくできる	よくできる	まあままできる	やや努力を要する	大変努力を要する
アセスメントガイドライン作成に積極的に参加できる (D)	アセスメントガイドライン作成に積極的に参加し、周囲の意見を引き出すことができる。	アセスメントガイドライン作成に積極的に参加できる。	アセスメントガイドライン作成に参加できる。	アセスメントガイドライン作成に参加するが、積極的とは言えない。	アセスメントガイドライン策背に消極的だった。
事例の介護過程展開ができる (D)	模擬事例を用いた介護過程の展開が十分できた。さらに質問を積極的に行い、個別性が明確にできる。	模擬事例を用いた介護過程の展開が十分できる。	模擬事例を用いた介護過程の展開が十分とは言えないができる。	模擬事例を用いた介護過程の展開のうち、情報収集、ニーズの抽出、介護計画立案の2つができる。	模擬事例を用いた介護過程の展開で、情報収集、ニーズの抽出、介護計画立案のすべてにおいて十分と言えない。
介護計画の評価方法が提示できる (D)	評価方法が明確に提示できている。さらに質問するなど積極的に理解を深める努力がられる。	評価方法が明確に提示できている。	評価方法が十分明確とは言えないが、ほぼできている。	評価方法の項目は示されているが明確とは言えない。	評価方法の提示ができていない。